

令和4年 5月27日

令和2年国勢調査 就業状態等基本集計結果

令和2年10月1日現在で行われた国勢調査の就業状態等基本集計（人口の労働力状態及び産業・職業（大分類）別の就業者数等）の結果が、本日総務省統計局から公表されました。

この集計結果に基づき、埼玉県の概要を取りまとめました。

1 労働力人口

埼玉県の労働力人口は、3,990,828人、平成27年の前回調査に比べ108,344人、2.8%増加しました（男女別では、男性は3,369人・0.1%減少、女性は111,713人・6.9%増加）。

2 労働力率

埼玉県の15歳以上人口に占める労働力人口の割合は、63.6%で、全国第8位（男性：4位、女性15位）です。

前回に比べ1.9ポイント増加しました（男性は0.5ポイント増加、女性は3.5ポイント増加）。

3 就業者の従業上の地位

埼玉県の就業者を従業上の地位別にみると、男性で最も多いのは「正規の職員・従業員」で1,442,512人（66.5%）、次いで多いのが「パート・アルバイト・その他」で295,660人（13.6%）でした。

女性で最も多いのは、「パート・アルバイト・その他」で756,264人（45.5%）、次いで多いのが「正規の職員・従業員」で673,555人（40.5%）でした。

前回調査に比べ、「正規の職員・従業員」の割合は、男性では微減していましたが、女性では増加しました。

「パート・アルバイト・その他」の割合は、男性は微増ですが、女性は減少しました。

4 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者の割合

埼玉県の産業（大分類）における就業者の割合を男女別にみると、男性で最も多いのは「製造業」の18.8%、次いで多いのが、「卸売業、小売業」の14.1%でした。

女性で最も多いのは、「医療、福祉」の20.5%、次いで多いのが「卸売業、小売業」の19.5%でした。

前回調査に比べ、女性の構成比の1位だった「卸売業、小売業」が2位にな

り、2位であった「医療、福祉」が1位になりました。

5 埼玉県の国勢調査に関するホームページアドレス

埼玉県総務部統計課のページ「彩の国統計情報館」「令和2年国勢調査」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a001/2020kokutyou.html>